

鎌 総 第 662 号

平成30年 5 月 30 日

鎌倉市議会議長

山 田 直 人 様

鎌倉市長 松 尾



文書質問への回答について

標記の件につきまして、別紙のとおり回答します。



事務担当

総務課総務担当（内線2242、2243）

議会受付番号	文書質問第3号
質問者	長嶋 竜弘議員
答弁する者	市長 (都市整備部道路課)

## 文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第7条第3項の規定に基づく文書質問第3号の質問について、次のとおり答弁いたします。

### 1 質問の内容

前回の文書質問で回答がきちんと得られていないので、同じ内容で再質問いたします。

北鎌倉隧道安全対策工事の仮設工事について、地権者の了解が得られていないので工事ができないと、4月24日の説明会で市長が言及されましたが、それは何月何日に何処で誰と誰が話をして、行政側がどういうお願いをして、それに対して地権者側が何を言われたのか、内容の詳細をお聞きしたい。

### 2 質問の理由

前回の文書質問で回答がきちんと得られていないので。

### 3 答弁

平成30年1月25日に通行再開に向け、市長が地権者の一人とお会いしました。

その際、市としては、隧道の本設工事が実施できるまでの間、仮設工事を行い当面の通行を確保したい旨の要請を行いました。仮設工事後直ぐに本設工事を行うことになれば、二重投資になるのではないかという指摘があったものです。